

NPO法人 ブレイブサークル運営委員会 活動報告(2019年度 第1四半期)

日頃より、当法人事業にあたたかいご理解ご協力を賜り、ありがとうございます。
当法人の2019年度第1四半期活動内容について、下記の通りご報告いたします。

新しくなります！3種類から2種類へ 2020年度大腸がん検診啓発小冊子

これまで全般用・便潜血検査用・精密検査用3種類をご用意し、個別受診勧奨に合わせて使用できる小冊子の無償提供を進めてまいりました。おかげさまで、2018年度版(平成30年度版)では自治体数、部数ともに過去最高の提供数となりました。続く2019年度版の本年度も昨年ペースで提供が進んでおり、大変好評をいただいております。

一方で個別受診勧奨が進む中、現行の小冊子サイズでは封筒に入らない、地域の具体的な検診情報も載せてご案内をしたい、というご意見がありました。またこれまでもA4サイズやデータでの提供といったご要望も多数いただいております。

そのようなお声に応えるため2020年度のご提供については次のように変更する予定です。

【印刷媒体での提供】

- ・全般用小冊子(大腸がんの現状や検診～精密検査までの内容と流れを説明します。)
- ・精密検査用小冊子(大腸がんの精密検査の内容と検査の流れについて説明します)
- ・小冊子の裏面奥付けには、当法人の支援団体名を新たに表記いたします。

以上2点の小冊子はこれまで通り、ご案内時期にご注文いただいた小冊子のご希望部数を無償で提供いたします。

その後不足分など、2回目以降の注文は当法人Webサイトからご注文いただけますので、ご利用ください。ただし在庫数には限りがありますので、無くなり次第終了となることをご了承ください(例年通り)。

【データでの提供】

- ・便潜血検査用チラシ

現行の内容をA4サイズにまとめ、印刷可能なデータにて無償で提供いたします。ご自身で出力をしてお使いください。データはPDF形式、もしくはイラストレーターファイル(印刷用)にて提供予定です。裏面には独自に必要な情報を入れてご活用いただけます。

2020年度(令和2年度)版小冊子は、自治体の皆様から日頃いただいているご意見を参考にデザインを含めて改変を進めています。

提供開始時期はいずれも2020年2月頃を予定しております。ご期待ください。



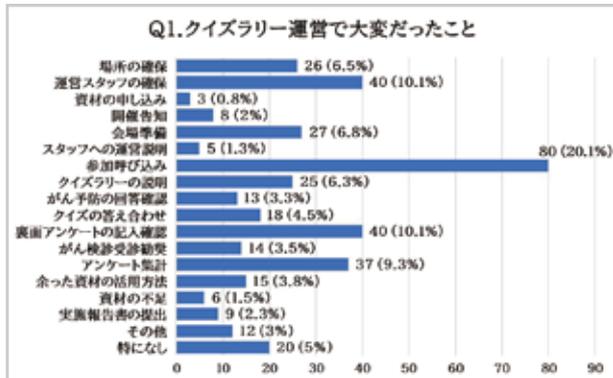
「大腸がんクイズラリー」運営資材の無償提供 使用自治体アンケート結果報告

平成30年度「大腸がんクイズラリー」（無償提供）を実施された自治体の皆様に資材活用についてアンケートのご協力をお願いしました。

平成30年度は自治体・企業等267団体からお申込みをいただき、その内240の自治体に郵送で調査票をお送りし、うち191件よりご回答いただきました。（回収率79.9%）主な集計結果を以下の通り、ご報告いたします。

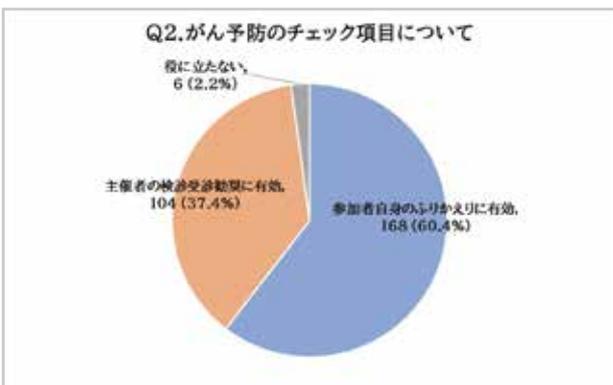
クイズやアンケートをきっかけにその場で受診勧奨、 一方でスタッフ確保が課題に

Q1.大腸がんクイズラリー運営で大変だったことは 何ですか？（複数回答）



運営で大変だったことは、「参加呼び込み（20.0%）」の回答が多く、続いて「運営スタッフの確保（10.1%）」「裏面アンケートの記入確認（10.1%）」という結果になりました。いずれにしても運営スタッフが足りないことは多くの面でもっとも影響していました。

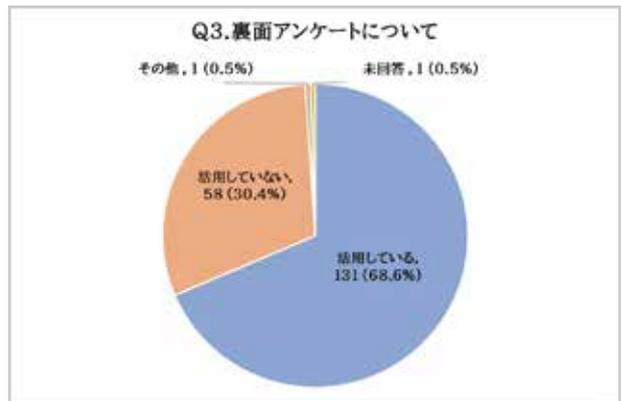
Q2.がん予防のチェック項目について（複数回答）



クイズ用紙解答面にある「がん予防のチェック」については参加者、主催者におおむね有効である（97.8%）との回答をいただきました。

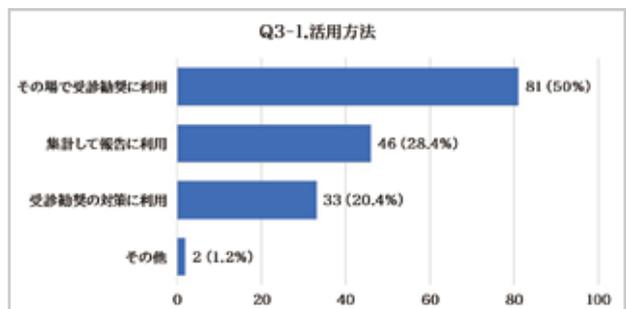
一方で文字量や答える項目が多くなる、スタッフ人数が限られているので、1人にそれほど時間がかけられないといったご意見もありました。

Q3.裏面アンケートについて



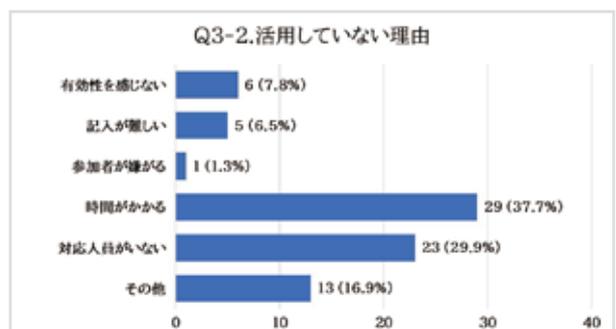
「活用している」と答えた自治体が68.6%にのびりました。

Q3-1.アンケートの活用方法（複数回答）



「その場で受診勧奨に利用するのに利用（50.0%）」が最も多い回答でした。

Q3-2.アンケートを活用していない理由（複数回答）



「記入に時間がかかる（37.7%）」、「対応人員がない（29.9%）」という回答を多くいただきました。

アンケートを活用している自治体が多い反面、活用していない自治体も少なくないことから、追加で複数の自治体にお電話にてご意見を伺いました。

クイズの解答やアンケートの「未受診理由」は、コミュニケーションをスムーズに進めるため受診勧奨のきっかけづくりとして有効なので残してほしいというご意見をいただきました。

しかしご高齢の方にとっては、参加方法の確認、ポスターや解答用紙を読むことが大変だと感じる方が多く、スタッフによる説明が必要になるため、文字を大きくすることや記載内容を減らしてはどうか、というご意見もいただきました。

今回のアンケートと電話による追加取材で以下の改善ポイントが挙げられます。

- ①運営スタッフ確保が難しいことから、少ないスタッフでも運営可能な資材の工夫、また効率的な運営事例を紹介する。
- ②解答用紙やアンケートは、参加者にとって見やすく記入が簡単で、運営側にとっては受診勧奨のきっかけを作りやすい工夫を考える。

2020年度「大腸がんクイズラリー」運営資材提供に向けての編集は、これらアンケートのご意見、日々いただく実施報告やお電話でのご意見等を参考に制作を進めたいと思います。引き続き、皆さまからのご意見ご要望等は受け付けておりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

※アンケート詳細は当法人Webサイトでも掲載しております。
<http://bravecircle.net>

2019年度「大腸がんクイズラリー」 運営資材提供の結果

都道府県・市区町村のがん対策担当部門等による大腸がん検診啓発の取り組みを支援するため「大腸がんクイズラリー」の運営資材の無償提供を行っております。4枚のポスターを読みながら簡単な4問のクイズを解き、どなたでも楽しみながら大腸がんについて学べる資材です。2019年4月～6月末までの期間、89の地域とその他団体でご活用いただきました。 ※お写真は許可を得て掲載しております。

北海道・東北エリア

北海道[砂川市、当別町、森町、剣淵町]
青森県[十和田市] 岩手県[盛岡市、岩泉町]
宮城県[塩竈市] 秋田県[大館市]
山形県[米沢市、最上町]

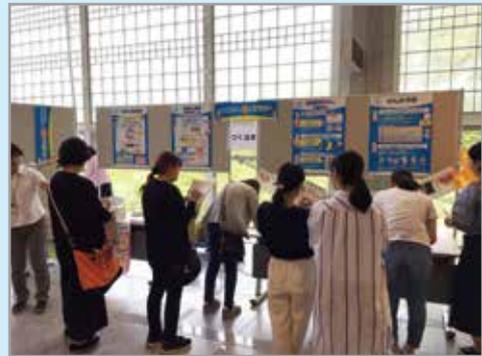


北海道 当別町

関東・甲信越エリア

茨城県[つくば市、桜川市] 群馬県[前橋市]
埼玉県[秩父市、桶川市、久喜市、鳩山町]
千葉県[千葉市、成田市、勝浦市、長生村]
東京都[中央区、八王子市、稲城市]

神奈川県[横浜市、横浜市磯子区、横浜市港北区、横浜市都筑区、中井町] 新潟県[見附市、妙高市]
山梨県[甲府市、南アルプス市]
長野県[松本市、駒ヶ根市、立科町]



茨城県 つくば市

北陸・東海エリア

富山県[富山市、高岡市、上市町]
岐阜県[高山市、多治見市、笠松町、神戸町、輪之内町] 静岡県[下田市、松崎町、清水町]
愛知県[江南市、東海市、知立市、日進市、あま市、大治町、設楽町、豊根村]

近畿エリア

三重県[伊勢市、鈴鹿市]
大阪府[大阪市阿倍野区、大阪市淀川区、貝塚市、枚方市、富田林市] 奈良県[大和郡山市、広陵町]
兵庫県[たつの市、多可町、播磨町]

中国・四国エリア

鳥取県[米子市、倉吉市、八頭町] 島根県[松江市]
広島県[福山市、安芸高田市]
徳島県[阿波市、牟岐町] 香川県[坂出市]
愛媛県[四国中央市、内子町] 高知県[芸西村]

九州・沖縄エリア

佐賀県[吉野ヶ里町] 長崎県[長崎市]
鹿児島県[知名町] 沖縄県[沖縄県]

その他の団体

みよし市民病院、一般財団法人奈良県健康づくり財団、JA山口厚生連 周東総合病院、静岡済生会総合病院、リレー・フォー・ライフ広島実行委員会

2019年4月～6月に「大腸がんクイズラリー」を使用した感想やご意見 ～実施報告書より～

大腸がんクイズラリーの参加者、ご利用いただいた自治体のみなさまから寄せられた感想やご意見を紹介いたします。

(参加者より)

- ・ 短期間で行えること、要点が絞られた問題なので負担感なく取り組むことができました。
- ・ 40歳からかかりやすくなる、女性のがん死亡原因1位とは意外で驚いた。
- ・ 表面をまんべんなくこすらなければならない理由がわかり、納得できた。

(担当いただいた自治体スタッフより)

- ・ 裏面のアンケート結果から検診を受けていない理由として「自覚症状がない」にチェックする人が多かった。「大腸がんは進行するまで自覚症状がほぼない」という点を強調し、今後の受診啓発を行っていきたい。
- ・ 多くの参加者が突き刺すように便を探ると思っており、正しい知識が広まっていないと感じたが、クイズラリーで伝えられるのはいい機会だと思った。

お寄せいただいた貴重なご意見は、今後の資料改変に大変参考になります。お気づきの点、改善した方がよい点などございましたら、お気軽に当法人までお寄せください。

「大腸トンネル探検隊」について

「大腸がんクイズラリー」に家族層を誘引するためのアトラクション資料「大腸トンネル探検隊」は、毎年多くの自治体で活用いただいております。

特にがん征圧月間の9月以降の予約に関するお問い合わせやお申し込みが増えてきています。ご検討中・お申し込み希望の場合はお早めに当方Webサイト「お問い合わせフォーム」よりご連絡ください。

また時期によりレンタル料金が変わります。冬期はイベント等で使用しやすくなりますので、ぜひご検討ください。

	通常価格	期間限定価格 12月1日～5月末
1日間1ユニット	30,000円	20,000円
1日間2ユニット	45,000円	30,000円
2日間1ユニット	37,500円	25,000円
2日間2ユニット	53,000円	35,000円

※価格は税別



大腸がん経験談を募集しています

昨今のTVCMでもあるように、がんは珍しい病ではなく、2人に1人が罹患するという身近なものです。しかし大腸がんを含め、がん検診の受診率は高くありません。当法人の「大腸がんクイズラリー」のアンケートでも検診を受けない理由として「自覚症状がない」「心配な時はいつでも病院に行ける」にチェックをつける方が多いです。

がんは身近なものであり、進行する前に発見することが大切だと呼びかけていただくために、実際に大腸がんを罹患した方の経験談を紹介していきたいと検討しています。

経験談は、当法人のWebサイトにてサマリーを紹介させていただき、多くのみなさまとの間で共有してきたいと思っております。

また当法人Webサイトに掲載可能な体験談等ございましたら、自治体のみなさまにもご協力いただけると幸いです。

当法人Webサイトの「お問い合わせ」より随時ご連絡いただきますよう、お願いいたします。

ブレイブサークル運営委員会 定時総会のご報告

2019年6月12日(水)に当法人の定時総会を開催いたしました。議案は「2018年度事業報告・決算報告・監査報告」、「2019年度事業計画・収支予算」の報告が行われ、可決承認がされました。また今年度の理事は昨年に引き続き下記のとおりです。

理事長	荒川正明		
副理事長	加藤由正	原元美紀	
理事	田中政司	田嶋友幸	他1名
監事	神野文夫		



NPO法人ブレイブサークル活動報告
(2019年度 第1四半期)
2019年8月5日発行

NPO法人ブレイブサークル運営委員会 事務局
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-22-37 ストーク西新宿 303
TEL: 03-6908-9160 FAX: 03-6908-9165
メール: info@bravecircle.net Webサイト: http://bravecircle.net